

ガスふろ給湯器

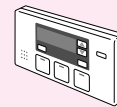
全自動タイプ 531-N038型
531-N458型
自動タイプ 531-N048型
531-N468型

<BL認定品>

型式名

GT-2437(S)AWX-FF

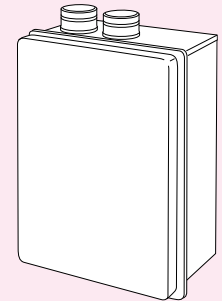
GT-1637(S)AWX-FF



(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(531-N038型)

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
 - ・この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SBA8064



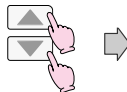
SBA8064 1*

こんなことができます

お湯を出す



お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。



(目安の温度：℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー	給湯など												「高温」を表示

お風呂を自動で沸かす 残り湯を沸かし直す



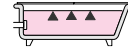
設定した温度・湯量で
自動にお湯はり



お湯がさめたら



自動で追ひだし保溫
お湯が減れば



自動で足し湯
(全自動タイプのみ)

自動保溫、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内
※保溫時間は
変更できます

お風呂の追ひだきをする



お風呂のお湯の温度を上げることができます。

お風呂のお湯を増やす <足し湯>



「たっぷり」を選択



お風呂のお湯の量を
増やすことができます。

お風呂のお湯を ぬるくする <さし水>



「ぬるく」を選択



お風呂のお湯の温度を
下げることができます。

お風呂の沸き上がり 時刻を予約する (台所リモコンがある場合)



「ふろ予約」を設定



設定した温度・湯量で
自動にお湯はり



設定した時刻に
沸き上がり



お湯がさめたら
自動で追ひだし保溫
お湯が減れば
自動で足し湯
(全自動タイプのみ)

自動保溫、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内
※保溫時間は
変更できます

もくじ

リモコンの特徴	1
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(機器本体)	8
各部のなまえとはたらき(リモコン)	9
浴室リモコン	9
台所リモコン	11
初めてお使いになるときは	13

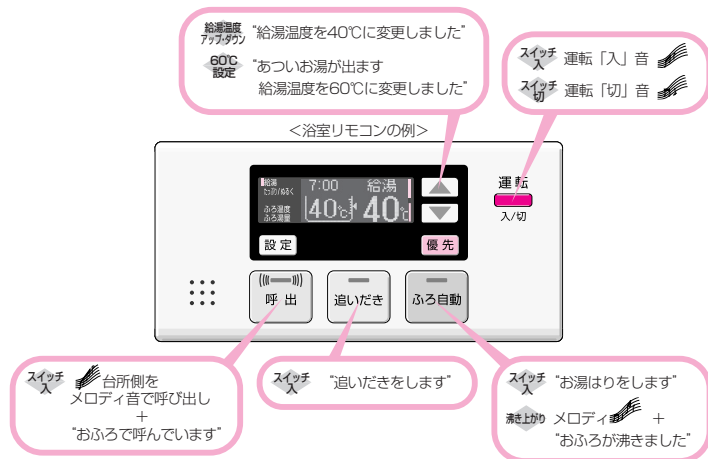
使いかた	
時計を合わせる	14
お湯を出す/お湯の温度を調節する	15
お風呂を自動で沸かす	17
残り湯を沸かし直す	20
ふろ温度を調節する	21
ふろ湯量を調節する	22
お風呂の追ひだきをする	23
お風呂のお湯を増やす(足し湯「たっぷり」)	24
お風呂のお湯をぬるくする(さし水「ぬるく」)	25
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	26
ふろ配管クリーンについて	26
お風呂の沸き上がり時刻を予約する	27
各設定を変更する/連絡先を表示させる	29
(お風呂の保溫時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、 ふろ配管クリーン)	

凍結による破損を予防する	31
日常の点検・お手入れのしかた	33
故障・異常かな?と思ったら	35
アフターサービスについて	41
主な仕様	43
保証書	裏表紙

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。)(P29,30)



リモコン操作を文字でお知らせします <文字ガイド>

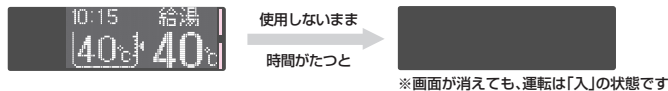
操作の内容を文字でお知らせします。

また、運転の状態を文字でお知らせします。



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のために<表示の節電>の設定ができます。(P29,30)機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。



*再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
下記のスイッチは、1回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。

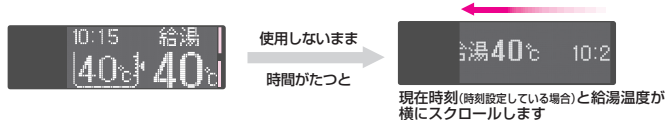
ふろ自動スイッチ 追いだしスイッチ 呼出スイッチ

*給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
*ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

※なお、画面を消さないようにすることもできますが(P29,30)、表示の節電の設定をおすすめします。
表示の節電を設定しない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはおふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール表示)。再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

下記のスイッチは、1回押すだけでスクロール表示を解除すると同時に、機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ 追いだしスイッチ 呼出スイッチ



必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

■注意・禁止内容の絵表示

 高温注意	 感電注意	 必ずおこなう	 アース必要
 禁止	 火気禁止	 接触禁止	 めれ手禁止

危険

- ！** ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
 2. ガス栓を閉める
 3. 窓や戸を開ける
 4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



- ！** ガス漏れ時は、絶対に
- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの入・切をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



- ！** 給排気筒が外れたり、穴があいたり、つまった状態で使用しない
- 排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。



警告

- ！** 異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う
1. 給湯栓を閉める
 2. 運転スイッチを「切」にする
 3. ガス栓・給水元栓を閉める
 4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

- ！** シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



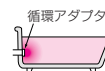
入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

- ！** シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない
- 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

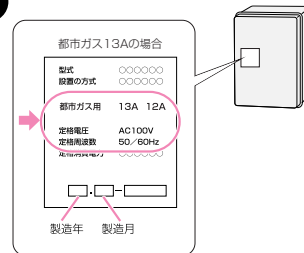
- ！** おふろ沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくならないでさわる



やけど予防のため。

- ！** お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない
- 運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをされるおそれがあります。

- ！** 必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



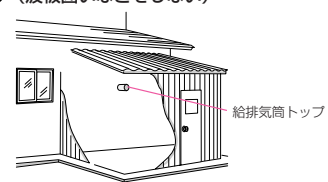
表示以外のガス・電源で使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- ！** 子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない
- 思わぬ事故の原因になります。

- ！** 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する
- 安全に使用していただくため。

- ！** 修理技術者以外は修理・分解・改造をしない
- 火災や故障の原因になります。

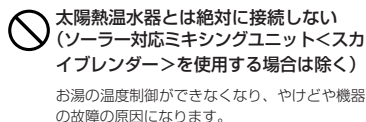
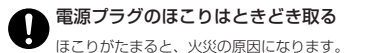
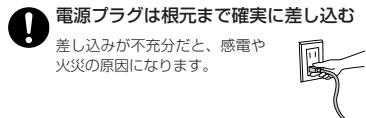
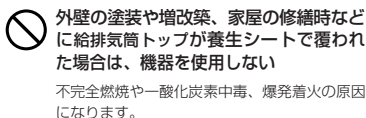
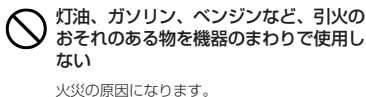
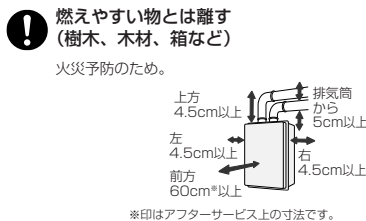
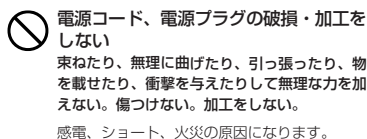
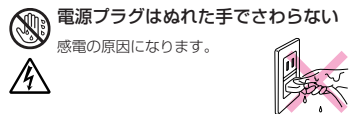
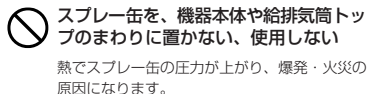
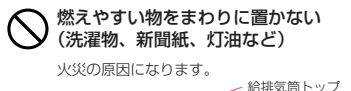
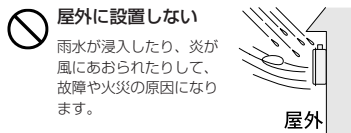
- ！** 増染など屋内外状態にしない
(波板囲いなどをしない)



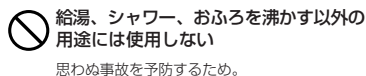
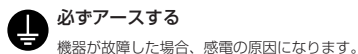
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

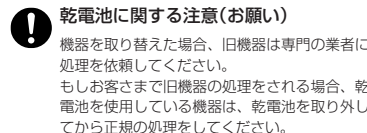
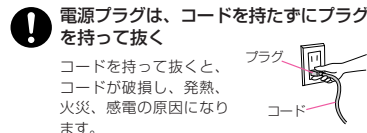
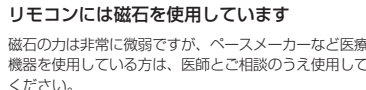
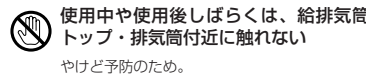
(つづき)



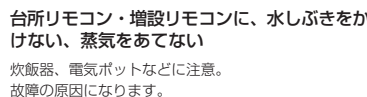
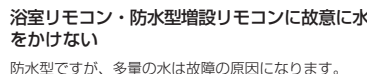
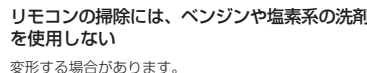
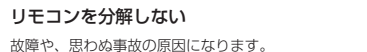
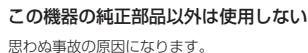
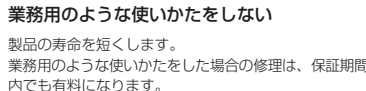
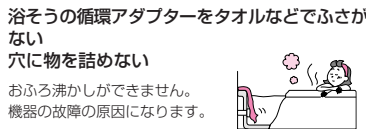
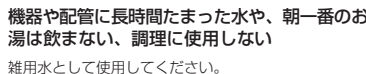
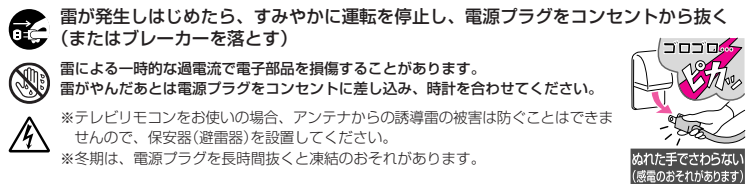
⚠️注意



(つづき)



お願い



(つづく)

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

(つづき)

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する

わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。

浴そうの循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない
入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換器が故障する原因になるものがあります。
入浴剤を使用して追いつきしときに、異常音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

冬期は、凍結予防処置をする(※P31,32)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(※P32)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

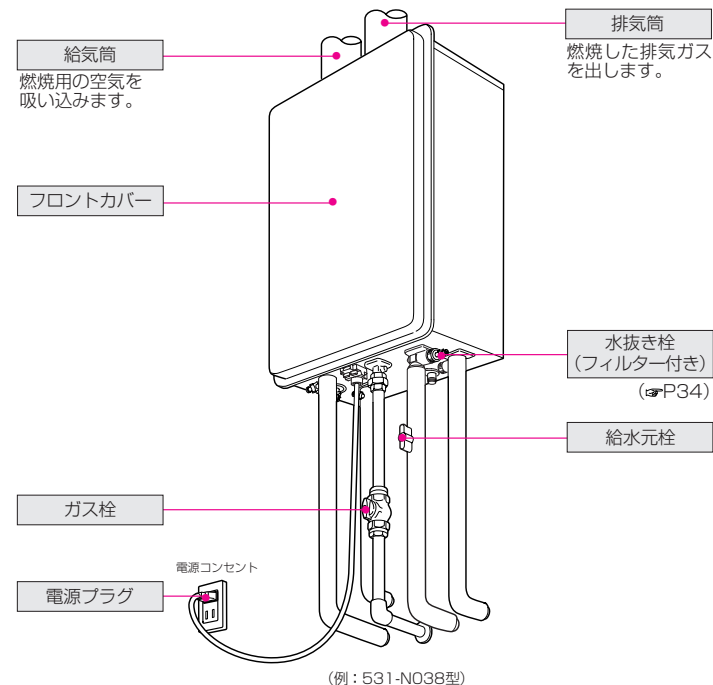
積雪時には給排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

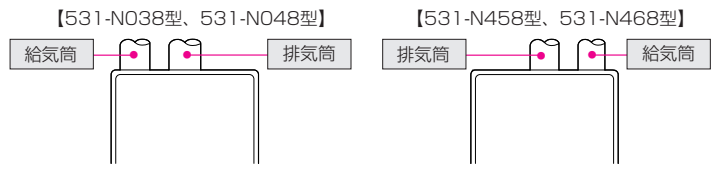
使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

各部のなまえとはたらき(機器本体)



型番によって排気筒・給気筒の位置が異なります。



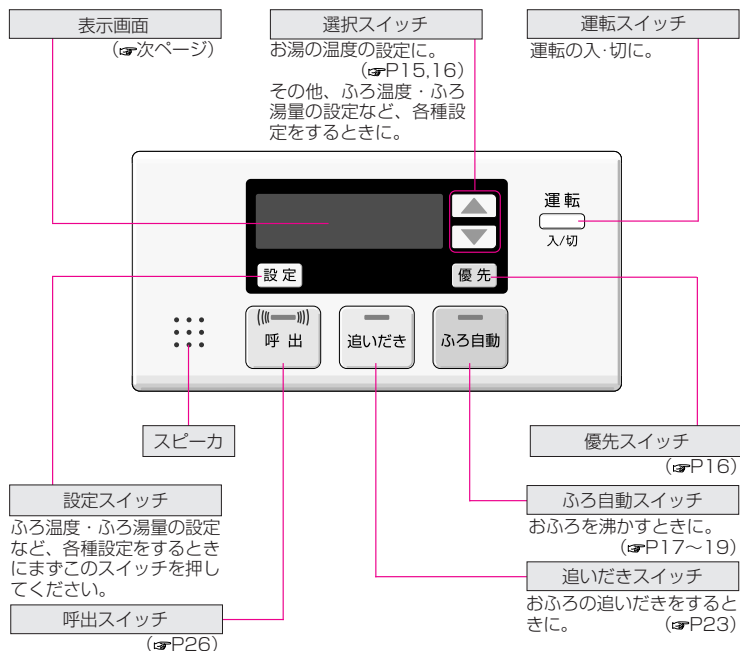
※上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

浴室リモコン<別売品>

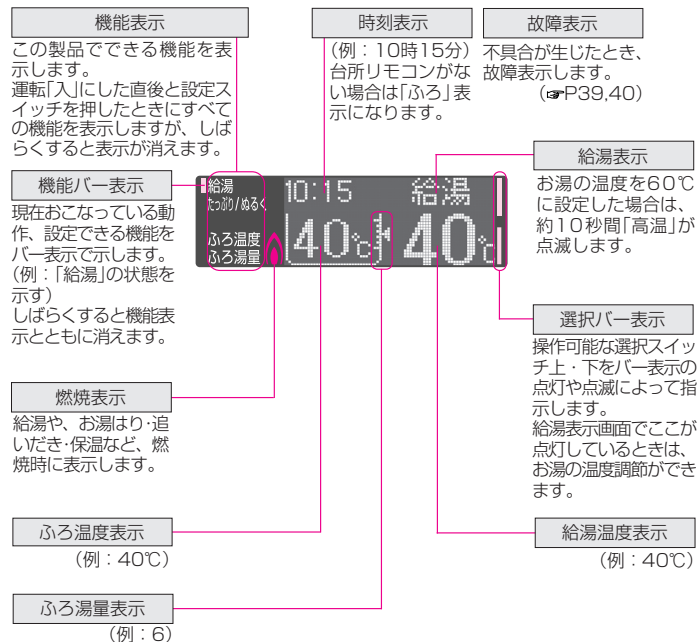
(浴室に取り付けます)



その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

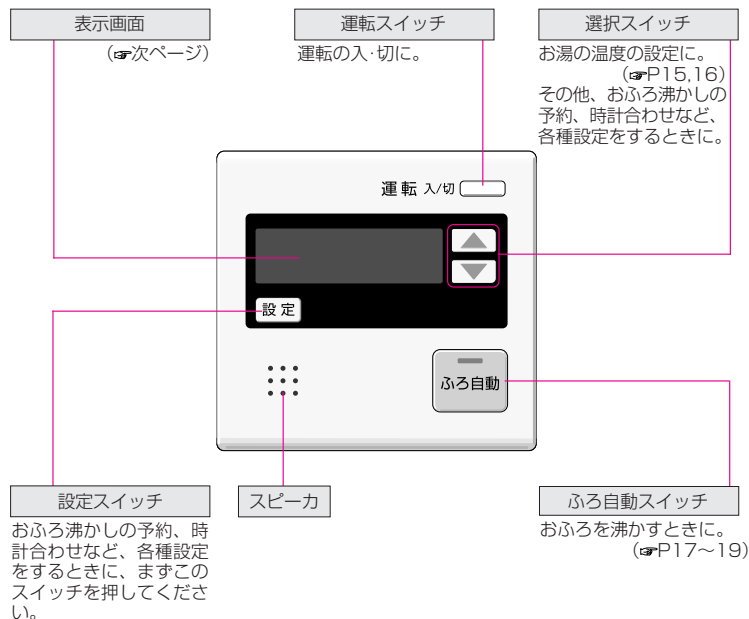
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

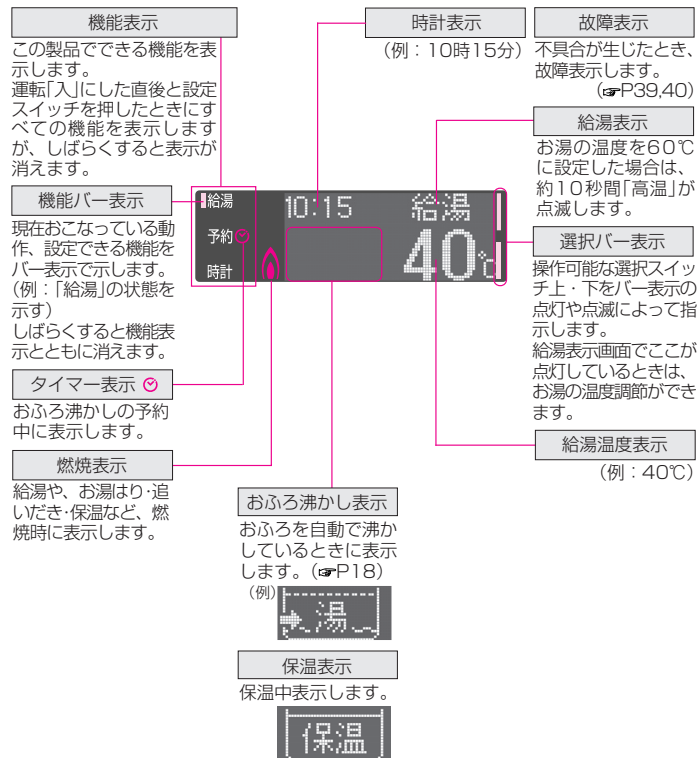
台所リモコン<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



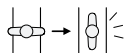
その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

初めてお使いになるときは

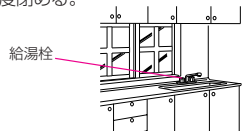
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～5の手順でおこなってください。

1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

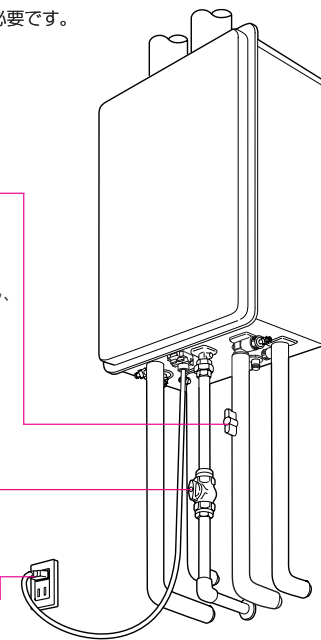


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

ぬれた手でさわらないで



(例: 531-N038型)

5 下記操作でポンプの呼び水をする。
※浴室リモコンで操作してください

① 運転スイッチを「入」にする



② ふろ自動スイッチを「入」にする



③ 浴そうの循環アダプターから水が出てくることを確認する



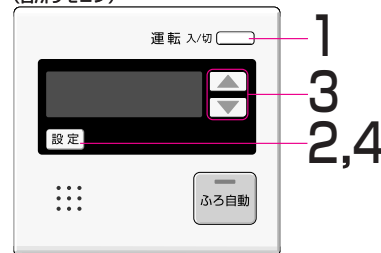
リモコンに「」が出たときは運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度①よりやり直してください。

④ ふろ自動スイッチを「切」にする

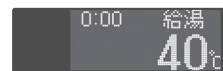


使いかた 時計を合わせる

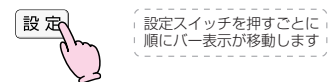
(台所リモコン)



1 運転スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「時計」の位置にする

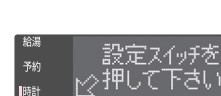


バー表示＝「時計」

3 選択スイッチで 現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



4 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時計表示のかわりに「ふろ」を表示します。

使いた お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

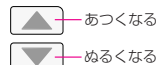
1 運転スイッチを「入」にする



前回到設定した給湯温度
(例: 40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 選択スイッチを押して給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃焼中 点灯

4 使用後は給湯栓を閉める



消灯

お湯の温度の目安

(℃・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など													高温

※初期設定(工場出荷時)=40℃

●1回押すことに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上上げるときは1回す押ししてください。

<故障ではありません>

*低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなる場合があります。
*給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。(P36)



警告



やけど予防のために。

高温注意

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手で湯の温度を確認してから使用してください。

●60℃に設定したときは、
・音声で「あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました」
・約10秒間の高温表示が点滅
でお知らせします。

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は「優先」を切り替えしないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



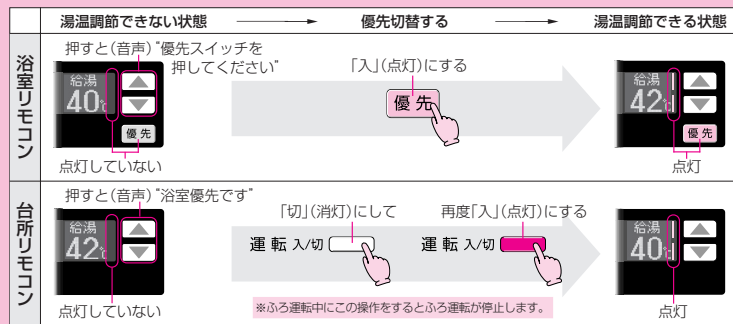
約10秒間 点滅→点灯



<浴室リモコン表示画面>



温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください<優先切替>(設定温度は例です)

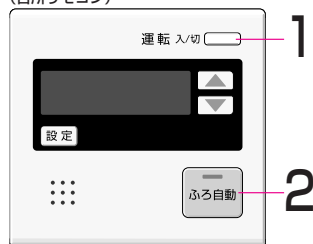


使いかた お風呂を自動で沸かす-1

(浴室リモコン)



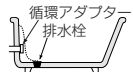
(台所リモコン)



<運転スイッチ「切」のとき>

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。



1 運転スイッチを「入」にする

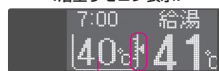
<浴室リモコン>



<台所リモコン>

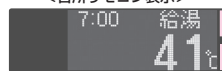


<浴室リモコン表示>



ふろ温度 確認 ふろ湯量 確認

<台所リモコン表示>

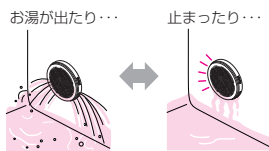


ふろ温度・湯量の変更のしかた

21～22ページ参照

<故障ではありません>

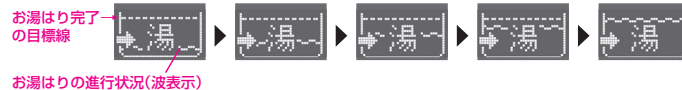
- * ふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- * お風呂の自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりすると、お湯があふれることがあります。
- * お風呂の自動沸かし中に台所やシャワーでお湯を使うと、配管条件などによっては湯量が極端に少なくなることがあります。(P36)



<台所リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します> (イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。

※実際の水位を表すものではありません。



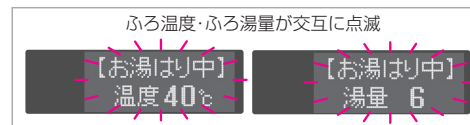
※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。

(次ページへ)

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



1) お湯はりを開始します。



<浴室リモコン表示>



お湯はり中 表示

<台所リモコン表示>



お湯はり中 表示

※しばらくすると波表示します
(P36 上記 台所リモコンの波表示の説明)

2) お湯はりがおわると、追いかけます。

<浴室リモコン表示>



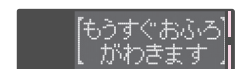
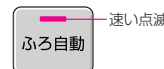
追いかで 表示

<台所リモコン表示>



浴そうのお湯 ふろ設定温度の温度(目安)

入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。

使いかた

おふろを自動で沸かす-2

ごきげんオート

<全自動タイプのみ>

入浴したのをセンサーが検知します。



お風呂に入ると、体温でお湯の温度が少し下がります。そこで「ぬるいな」と感じる前に自動的にあたためます。(沸き上がり以降)

約30秒後に追だきを開始して、ふろ設定温度まで追だきます。



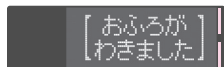
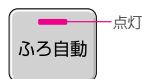
保温時間中、ごきげんオートはたります。

沸き上がり後の自動追だき保温・自動足し湯および、追だき・足し湯終了後約2分間および、さし水終了後約15分間はたります。

(前ページより)

沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追だき保温・自動足し湯(全自動タイプのみ)を続けます。※保温時間は変更できます。(P29,30)

<浴室リモコン表示>



保温燃焼中 点灯

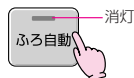
<台所リモコン表示>



保温中 表示

- 途中でお風呂の沸かしをやめたいとき
- 沸き上がり後、自動追だき保温・自動足し湯(全自動タイプのみ)・ごきげんオート(全自動タイプのみ)の必要がないとき

お風呂自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)



(全自動タイプのみ)

沸き上がったあとで、お風呂自動スイッチを切り、排水栓を抜くと、自動的にお風呂配管内の残り湯を排出します。(P26「お風呂配管クリーンについて」)

使いかた

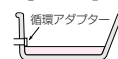
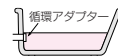
残り湯を沸かし直す

残り湯の沸かし直しは、「お風呂を自動で沸かす-1,2」(P17~19)と同じ操作でおこなってください。

製品タイプと残り湯の量によって、沸き上がりの状態が違いますのでご注意ください

全自動タイプ

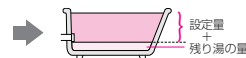
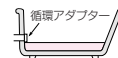
設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。



自動タイプ

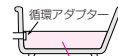
<残り湯が 循環アダプターより下にある場合>

沸き上がり時の湯量が、設定量より残り湯の分だけ増えます。



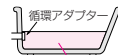
<残り湯が 循環アダプターより上で、設定温度より約5℃以上低い場合>

設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。沸き上がり時の湯量は多少ばらつきます。



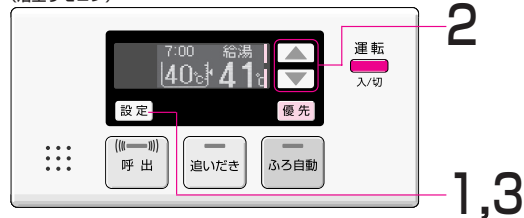
<残り湯が 循環アダプターより上で、設定温度より約5℃以内の場合>

約10リットル足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。沸き上がり時の湯量は、残り湯の量によっては設定量にならない場合があります。



使いかた ふろ温度を調節する

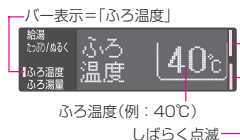
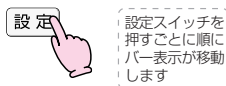
(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ温度」の位置にする



ふろ温度(例: 40℃)
しばらく点滅

2 選択スイッチを押してふろ温度を調節する



ふろ温度

3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



最後に設定スイッチを押した場合でも、2の段階で変更した温度で確定されます。

ふろ温度の目安

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります)

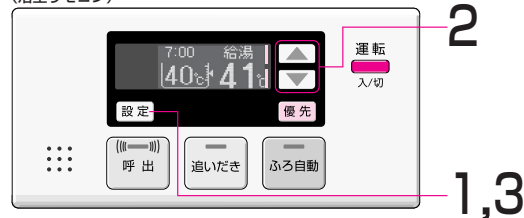
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつ						あつめ		

※初期設定(工場出荷時)=40℃

- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

使いかた ふろ湯量を調節する

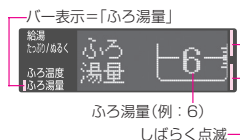
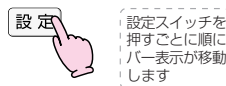
(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

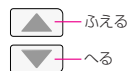
<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ湯量」の位置にする



ふろ湯量(例: 6)
しばらく点滅

2 選択スイッチを押してふろ湯量を調節する



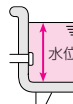
ふろ湯量

3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



最後に設定スイッチを押した場合でも、2の段階で変更した湯量で確定されます。

ふろ湯量の目安 ※初期設定(工場出荷時)=6

全自動タイプ			自動タイプ		
ふろ湯量表示	水位(目安)		ふろ湯量表示	設定湯量(目安)	浴そうの大きさ(目安)
11	48cm		11	330ℓ	1600タイプ
10	46cm		10	300ℓ	
9	44cm		9	270ℓ	
8	42cm		8	245ℓ	
7	40cm		7	220ℓ	
6	38cm		6	200ℓ	
5	36cm		5	180ℓ	
4	34cm		4	165ℓ	
3	32cm		3	150ℓ	
2	30cm		2	140ℓ	
1	28cm		1	130ℓ	

浴そうの形状などにより、実際の水位と異なります。

使いかた

おふろの追いだきをする

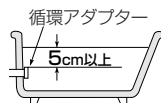
(浴室リモコン)



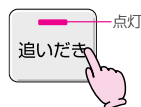
※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

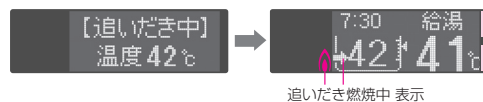
浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを「入」にする



お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上のお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高約50℃まで)

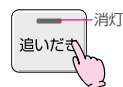


追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(P21)の手順で変更してください。

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



●「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯を増やす(足し湯《たっぷり》)

(浴室リモコン)

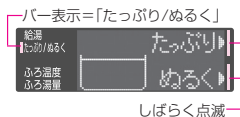


※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする



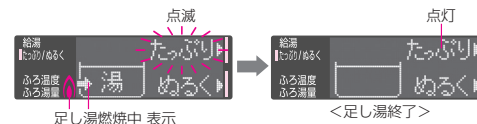
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します



2 選択スイッチ(上)で「たっぷり」を選ぶ



お湯を約20%足し湯し、自動的に止まります。(お湯の温度はふろ設定温度です。)



※「足し湯」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

足し湯を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(上)を押す。(1の画面に戻る)



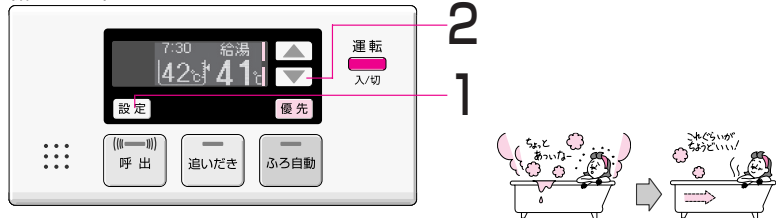
設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

- 「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 「足し湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

お風呂のお湯をぬるくする(さし水《ぬるく》)

(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して バー表示を「たっぷり/ぬるく」 位置にする

設定

設定スイッチを押すことに順に
バー表示が移動
します

バー表示=「たっぷり/ぬるく」

給湯 たっぷり/ぬるく
ぬるく

しばらく点滅

2 選択スイッチ(下)で「ぬるく」を選ぶ

＜全自動タイプの場合＞
ふろ設定温度より約1℃下げるために
必要な水がはいり、ふろ設定温度のお
湯が約3%はいってから停止します。

＜自動タイプの場合＞
10%の水がはいり、ふろ設定温度のお
湯が約3%はいってから停止します。

点滅

給湯 たっぷり/ぬるく
水 ぬるく

さし水中 表示

※燃焼表示がつくことがあります。
※「さし水」中に設定スイッチを押すと
給湯表示画面に戻ります。

点灯

給湯 たっぷり/ぬるく
ぬるく

＜さし水終了＞
※しばらくすると給湯表示画面に戻
ります。

さし水を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(給湯表示画面に戻る)

※ふろ設定温度のお湯が約3%はいって
から停止します。

設定スイッチを押すと給湯表示画面に
戻ります。

- 「さし水」は、お湯の使用または「お風呂の自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
- 「さし水」中にお湯を使うと、「さし水」を中止します。
その場合、約20秒間「さし水終了」の表示画面のままになっているため、給湯温度の確認が
できません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
(給湯温度を確認したい場合は、設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります)

使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり
気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出ス
イッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)

呼出スイッチを押す



【呼び出し中】

メロディで呼び出します。
押し続けると、手を離すまで
メロディをくりかえします。

- 呼出スイッチは運転スイ
ッチの「入・切」に関係なく
使用できます。

ふろ配管クリーンについて (全自動タイプのみ)

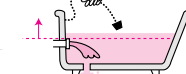
次の条件がそろったときに排水すると、機器がふろ配管にふろ設定温度のお湯を約7%流して、
循環アダプターからふろ配管内の残り湯を押し出します。

条件1 お風呂の自動沸かしで沸き上がったあと

条件2 残り湯が循環アダプター上部より上にある

条件3
運転スイッチ「入」

条件4
ふろ自動スイッチ「切」



浴室リモコンのみで表示



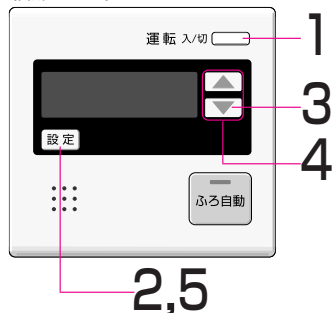
＜ふろ配管クリーン中の表示例＞

- * ふろ配管クリーン「しない」設定の場合(※P30)は
はたらきません。
- * お湯を使用しているときに排水栓を抜くと、配管ク
リーンが作動しないことがあります。
- * 残り湯が多いときなど、配管クリーンのお湯が出て
いるのが見えないうちにもあります。

- 日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなりますが、配管を
洗浄する機能ではありません。

おふろの沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコン)



予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までは予約してください。

運転前の準備

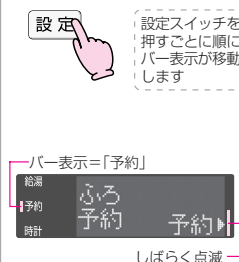
1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。
(設定スイッチで確認
➡P21,22)
5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「予約」の位置にする

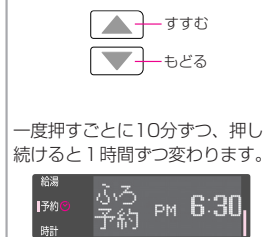


3 選択スイッチ(下)を押す



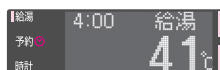
<一度設定すると記憶します>

4 選択スイッチを押して沸き上がり時刻を設定する(時刻変更しない場合5へ)



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

5 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す

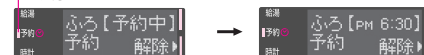


おふろ沸かしが始まる前に
・予約時刻を確認したい
・予約をやめたいとき
・予約時刻を変更したい

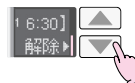
とき(下記①のみ)
(下記①～②)
とき(下記①～③)

①設定スイッチを押し、「予約」にバー表示を移動させる。

バー表示



②選択スイッチ(下)で解除する。



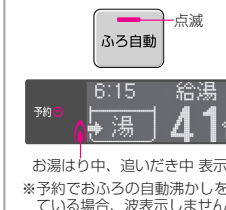
③上記1～4の手順で、設定しなおす。

- 運転スイッチ「切」にしても予約運転します。
- 前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。

最後に設定スイッチを押した忘れた場合でも、4の段階で変更したままで確定されます。

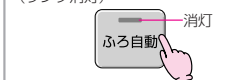
おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。



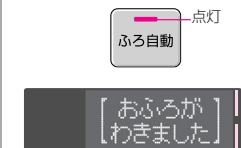
お湯はり中、追いだき中 表示
※予約でおふろの自動沸かしをしている場合、波表示しません。

おふろ沸かしが始まったあとでおふろ沸かしをやめたいとき



沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯(全自動タイプのみ)を続けます。
※保温時間は変更できます。
(➡P29,30)



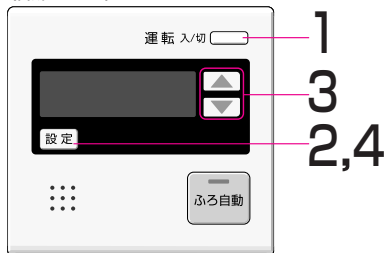
使いかた

各設定を変更する (おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド)

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(1) 次のような設定の変更ができます	
おふろの保温時間	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも変更できます
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの表示の節電	それぞれのリモコンで設定してください
ふろ配管クリーン (全自動タイプのみ)	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも変更できます
(2) リモコンに連絡先 (電話番号) を表示できます	

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。

浴室リモコン

運転



台所リモコン

運転 入/切



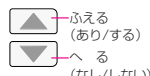
2 設定スイッチを押す



押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

次ページ 2

3 選択スイッチを押して変更する



それぞれの変更をします。

次ページ 3

4 設定が完了すれば 設定スイッチを押す



続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくで運転「切」の状態に戻ります。

ガイド・表示の節電、ふろ配管クリーン/連絡先を表示させる

＝初期設定 (工場出荷時)

	2 設定スイッチを押す (押すごとに切り替わります)	3 選択スイッチを押して変更する
ふろ保温時間		(単位: 時間) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ↑ 保温なし
音量		なし 小 中 大 ※「なし」の設定でも「呼び出し音」(P26)は鳴ります。
音声ガイド		あり 声でお知らせします なし 声でお知らせしません ※操作音と声の両方とも鳴らさないするには、音量を「なし」に設定してください。
表示の節電		する 表示の節電をします (P2) しない 表示の節電をせず、スクロール表示します (P2)
ふろ配管クリーン (全自動タイプのみ)		する ふろ配管クリーンをします (P26) しない ふろ配管クリーンをしません
連絡先 (電話番号) 表示		故障のときなど、サービスを依頼される場合に、この方法をご覧ください。 ※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。

凍結による破損を予防する

お願い

- *暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- *凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

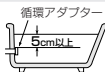
■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。

(運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。)

*給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

*水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

■ふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプターより5cm以上ある状態にする。



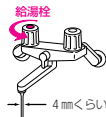
ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

■冷え込みが厳しいとき*は、さらに以下の処置をする。

(※外気温が極端に低くなる日(−15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日)

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(※P7)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。



*サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。

*この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. 運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. とどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意

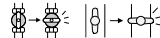


お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水が約1200cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

ガス元栓・給水元栓を開める

- 1 ガス栓 [1] を閉める。
- 2 給水元栓 [2] を開める。

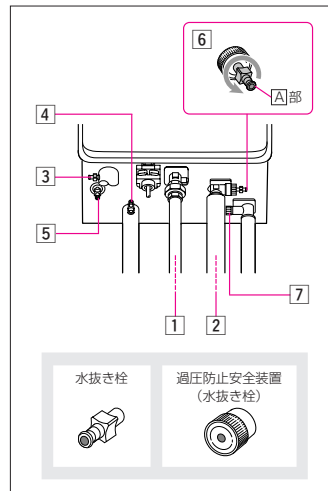


ふろ側の水抜き

- 3 浴そう内の水を完全に排水する。
- 4 1) 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2) 追いだきスイッチを「入」にし、浴そうの循環アダプターより排水することを確認し、約2分そのままにする。
(2階浴室など浴そうが機器より高い位置にある場合は、水抜き栓 [4] を左に回して開けたあと、追いだきスイッチを「入」にし、水抜き栓 [4] より排水することを確認する。) 注1, 注3
3) 完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
- 5 水抜き栓 [3] [4] [5] を左に回して開ける。 注2

給湯側の水抜き

- 6 すべての給湯栓を全開にする。
- 7 1) 水抜き栓 [6] のA部を左に回して開ける。
2) 過圧防止安全装置(水抜き栓) [7] を左に回して開ける。
- 8 1) 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2) ふろ自動スイッチを押し、約1分そのままにする。 注3
3) 運転スイッチを「切」にする。



最後に

- 9 電源プラグを抜く。ぬれた手でさわらない
- 10 すべての排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓 [3] [4] [5] [6]・過圧防止安全装置(水抜き栓) [7]・すべての給湯栓を開める。

注1) ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。

注2) 水抜き栓 [5] を開けたあとは絶対に追いだきなどのふろ運転をしないでください。ポンプ故障の原因になります。

注3) リモコンに故障表示(562)(632)を表示する場合がありますが、異常ではありません。

再使用のとき

1. すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(※P13)

日常の点検・お手入れのしかた

注意



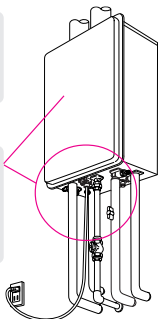
高温注意

点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点検(定期的に)

チェック 機器や給排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？
→ 燃えやすいものを置かない。

チェック *機器の外観に異常な変色や傷はないか？
*運転中に機器から異常音が聞こえないか？
*機器・配管から水漏れはないか？
→ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



チェック 給排気筒トップにスがついていないか？
→ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 給排気筒トップがほこりなどでふさがっているか？
→ ふさがっている場合は、掃除する。

(例：531-N038型)

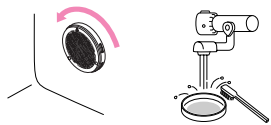
お手入れ(こまめに掃除)

循環アダプターのフィルター

フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。
※運転「切」にしてからおこなってください。
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはすし、掃除する

- ①左にまわしてはすし、 ②歯ブラシなどで水洗いする



(循環アダプターの形状は、異なる場合があります)

2 元どおりに取り付ける

- ①△同士を合わせてはめ込み、 ②右に止まるまで回して固定する



お手入れ(定期的に)

機器本体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- リモコンの掃除にはベンジンや塩素系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
- 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

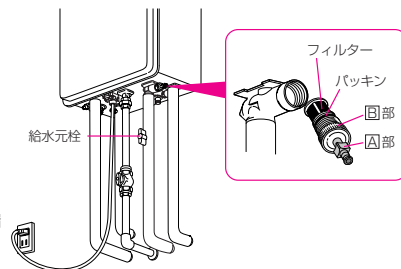
給湯水抜き栓(フィルター付)

給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. △部を開ける。(注1)
4. 水が完全に抜けたら□部を外す。(注2)
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
6. 元どおりに□部を取り付け、△部を閉める。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(注1)このとき水(湯)が出ます。

(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

<定期点検のおすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて4～6年に1回程度の点検をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯が出てこない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ * LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか？ * 給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？ (P34) * 凍結していませんか？ * 運転スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	* 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度設定は適切ですか？ (P15,16) * 水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * ソーラー対応スキミングユニット<スカイブレンダー>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
高温のお湯が出ない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度設定は適切ですか？ (P15,16) * お湯はりまたは足し湯中に台所などでお湯を使用すると、ふる設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) * リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	* 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	* 操作しているリモコンに優先切替していますか？ (P16)
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯があつい	* ふる温度設定は適切ですか？ (P21) * 浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？ (P33)
ふる設定温度どおりに沸き上がらない	* お湯はり中にふる温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	* お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、お風呂の自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があります、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯量に変化するものがあります。
お風呂の自動沸かしで設定した湯量にならない	* 浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？ (P33) * ふる湯量設定は適切ですか？ (P22) * お風呂の自動沸かしが完了しないうちにふる自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 * 残り湯によっては、沸き上がり量が異なる場合があります。 (P20) <全自動タイプの場合> * それでも改善しない場合は、以下の要領で、お風呂の自動沸かしの試運転をしてください。 1) 浴そうが空の状態排水栓を閉じる。 2) 運転スイッチ「入」にし、水位を設定しなおす。 3) 運転スイッチ「切」にし、設定スイッチとふる自動スイッチを同時に約2秒間押す。 (このとき「ふる保溫時間変更画面」が出る場合がありますが、異常ではありません。お風呂沸かし画面になり、お風呂沸かしをします。このお風呂沸かしは通常より時間がかかります) 4) 設定したふる湯量にほぼなっていることを確認する。 ※この操作をしても改善されないときは、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 <自動タイプの場合> * 浴そうに人が入っているときにふる自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	* 停電していませんか？ * 電源プラグが差し込まれていませんか？
リモコンの時計表示が「0：00」になっている	* 停電後、再通電すると時計表示が「0：00」になることがありますので、設定しなおしてください。 (P14)

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている	* 機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(スクロール表示) (P2) 再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	* 表示の節電を「する」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(P2) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていない など…	<呼出・追いだき・ふろ自動スイッチ以外のスイッチの場合> * 表示の節電中やスクロール表示中に、スイッチを1回押すとその状態を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	* 表示の節電「する」の設定になっていますか？ (P30) * 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。
おふろの自動沸かし時、台所リモコンに波表示しない	* おふろの自動沸かしの予約中(タイマー表示  を表示中)は、波表示しません。

「音」に関すること

浴そうの循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある	* おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする	* 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
ポンプの回転音(ウーン)がする	* 追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 * おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 * 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。

その他

使用中に消火した	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ * L P ガスの場合、ガスがなくなっていますか？
寒い日に給排気筒トップから湯気が出る	* 冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
お湯が白く濁って見える	* これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
おふろの自動沸かしに通常より時間がかかる	* おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯ほりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯ほりに時間がかかります。
おふろの自動沸かしを始めるとにごったお湯が出る	<自動タイプの場合、または全自動タイプでふろ配管クリーンの設定 (P30) をしていない場合> * ふろ自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。
追いだきがでない 追いだき中に消火した	* 浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ * ポンプの呼び水をしましたか？ (P13) * 浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？ (P33) * 断水時は、浴そうにためていた残り湯の追いだきはできません。
過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	* 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。
浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	* ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
おふろを使用していないのに浴そうの循環アダプターからお湯が出る	* 浴そうのお湯(水)を排水したあと、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
ふろ配管クリーンがはたらかない	* 次の場合は配管クリーンのはたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・追いだき (P23) のみでおふろを沸かしあげたあと ・洗濯注湯ユニットを使用中または使用後 (注湯のモードによっては、はたらく場合もあります) ・ふろ配管クリーン「しない」設定の場合 (P30)
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	* 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

故障表示点滅



(表示は例です)

故障表示	原因	処置
002	初めておふろの自動沸かしをするとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふる自動スイッチを押すと故障表示が消えるので、次回おふろの自動沸かしをするとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があっても自動沸かしできます)
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓を閉め、再操作をして表示が出なければ正常です。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
112	ふろ側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを押して表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(おふろの自動沸かし、追いだき、足し湯、さし水の時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(カランから水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
632	追いだきのとき、浴そうのお湯(水)が足りないため	運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯(水)を循環アダプターの上部より5cm以上入れてから追いだきしてください。(P23)
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっているか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
901 902	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101 102	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。

故障表示	原因	処置
130	燃焼上の不具合 (一酸化炭素濃度)	【ブザーが鳴らないとき】 - 窓を開けて十分な換気をしてください。 - 給湯栓を閉めてください。 - 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 (ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります) - 窓を開けて十分な換気をしてください。 - 製品などに異常があります。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
380	不完全燃焼防止装置(COセンサー)に異常が生じています	お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間をこえています	そのまま放置しておく、ブザーが鳴ったり、出湯量が低下します。 お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

※111 112 確認事項

- ・ガス栓が開いているか
- ・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していないか
- ・LPガスの場合、ガスがなくなっていないか

— 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください —

- 前記以外の表示(例: 611 など)が出るとき
- 前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P35～40の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

型番 …………… 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
※下記の要領で、リモコンで型番を調べることができます。

1 運転スイッチを「切」にする



運転 入/切
消灯

2 選択スイッチ(上)を 約2秒 押す



<リモコン表示画面の表示例>

キッシュコード

[0000]

00000000

00

型番
※型番をお知らせ
ください。

運転スイッチを「入」にするか、しばらくすると、表示が消えます。

異常の状況 …… 故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

主な仕様-1

仕様表

24号		
全自動タイプ	型番	531-N038型
	型式名	GT-2437(S)AWX-FF
自動タイプ	型番	531-N048型
	型式名	GT-2437(S)AWX-FF
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋内設置形
点火方式	放電点火式	
	使用水压(MPa)	0.1～1.0 (1.0～10.0kgf/cm ²) <推奨水压 約0.15～0.5 (約1.5～5.0kgf/cm ²) >
水圧	作動水压(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)
	最低作動流量(L/分)	3.5
外形寸法(mm)	高さ	690×幅464×奥行240
	質量(本体)(kg)	33
接続給口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2
	給湯	R3/4
ガス	給水	R3/4
	都市ガス…R3/4、LPガス…R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力 (50/60Hz)(W)	180/210
係	凍結予防ヒータ	135
	待機消費電力(W)	4.3(3.3:COセンサー分を除く)
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
	安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、逆流防止装置、空たき安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置、不完全燃焼防止装置(COセンサー)

16号		
全自動タイプ	型番	531-N458型
	型式名	GT-1637(S)AWX-FF
自動タイプ	型番	531-N468型
	型式名	GT-1637(S)AWX-FF
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋内設置形
点火方式	放電点火式	
	使用水压(MPa)	0.1～1.0 (1.0～10.0kgf/cm ²) <推奨水压 約0.15～0.5 (約1.5～5.0kgf/cm ²) >
水圧	作動水压(kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)
	最低作動流量(L/分)	3.5
外形寸法(mm)	高さ	690×幅464×奥行240
	質量(本体)(kg)	31.5
接続給口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2
	給湯	R1/2
ガス	給水	R1/2
	都市ガス…R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力 (50/60Hz)(W)	200/230
係	凍結予防ヒータ	135
	待機消費電力(W)	4.3(3.3:COセンサー分を除く)
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	
	安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、逆流防止装置、空たき安全装置、沸騰防止装置、ポンプ過負荷保護装置、誘導雷保護装置、不完全燃焼防止装置(COセンサー)

主な仕様-2

- ・本仕様は改良のためお知らせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能 力 表

※型番は仕様表を参照してください。

24号		型 式 名 GT-2437(S)AWX-FF			
使 用 ガ ス		1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時) <L/分>
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	水温+25℃上昇 水温+40℃上昇
都市ガス用(kW)	13A	64.0	52.3	11.6	24 15
LPGガス用 <kW>					

16号		型 式 名 GT-1637(S)AWX-FF			
使 用 ガ ス		1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時) <L/分>
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	水温+25℃上昇 水温+40℃上昇
都市ガス用(kW)	13A	46.5	34.9	11.6	16 10
LPGガス用 <kW>					